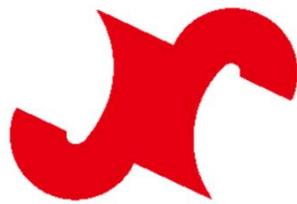


令和6年度

防府市商工振興施策に関する要望

(重点要望)



防府商工会議所

## **【重点要望】**

### **中小企業支援に関する項目**

1. 創業・交流センター、コネクト22を活用した創業支援事業の実施
2. Y-BASE 防府サテライトを活用したデジタル化・DXの推進
3. インボイス制度・電子帳簿保存法の周知と取組みへの支援
4. 円滑な価格転嫁に向けた取組みへの支援
5. 地域産業育成を視野に入れた、市内企業への優先発注

### **産業人材育成に関する項目**

6. 外国人労働者の実態把握と環境整備について
7. 運輸・物流業界の2024年問題への対応について
8. 「農林業の知と技の拠点」を活用した6次産業化・農商工連携の推進

### **都市基盤整備に関する項目**

9. 防府北基地東道路の整備促進について
10. 三田尻大橋の橋梁架替について

### **まちづくり・観光振興に関する項目**

11. 市街化調整区域における土地利用について
12. 三田尻中関港3号岸壁の延伸に向けたポートセールスについて
13. 地域の賑わい創出事業への支援
14. 「メバル公園」の更なる活性化
15. 新たな観光需要の創出
16. 「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」による観光振興について

### **社会課題に関する項目**

17. 脱炭素化・カーボンニュートラルの実現に向けた支援

## 【重点要望】

### 中小企業支援に関する項目

#### 【回答】

貴会議所と連携し、創業・交流センターを拠点に事業者の事業発展・持続化等の取組を支援するとともに、中小企業サポートセンターを中心に市と関係機関が連携し「防府市創業支援モデル」を展開してまいります。

### 1.創業・交流センター、コネク22を活用した創業支援事業の実施

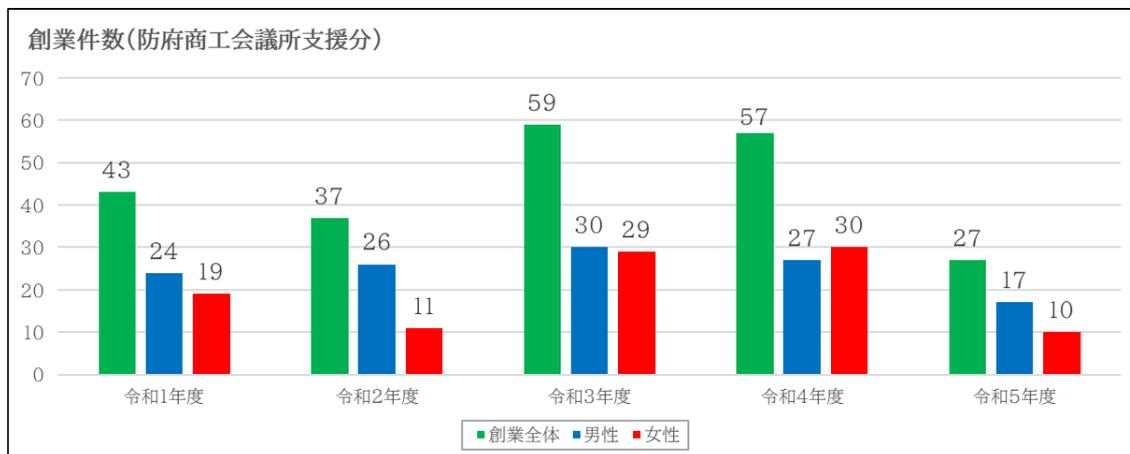
創業の促進は地域経済の活性化はもちろんのこと、仕事と雇用を創出する観点から極めて重要な施策であります。防府市により開設された創業・交流センターを拠点とし、コネク22において引き続き創業者のサポートや育成をしていきたいと考えております。

創業希望者や創業間もない事業者の多くは、経営ノウハウの不足・資金調達・販路開拓・人材確保などの課題を抱えており、事業が軌道に乗るまではきめ細かな支援が必要です。さらに、創業の促進には、機運醸成も重要であることから、起業マインド醸成セミナーや専門家による個別相談会、イベントの開催を積極的に企画して参りたいと思います。

また、県内中小企業の多くが後継者不在の問題を抱えており、2021年の民間調査によれば本県の後継者不在率は71.0%で全国ワースト5位と、早期の計画的な支援が急務となっております。

つきましては、創業並びに事業承継に対する支援を通じた地域経済の活性化に資するため連携強化と予算措置を講じていただきますよう要望いたします。

- 1) 創業塾、創業セミナー開催への予算措置
- 2) 事業承継支援に向けた連携強化
- 3) 創業者等に対する支援の充実
- 4) 小規模事業者支援法に基づく経営発達支援計画（3期目）の推進支援



4月～9月6ヶ月

## コネク22での相談件数

	創業相談件数	経営相談件数	セミナー参加人数
令和5年度	210	439	364
4月～9月(6ヶ月)			
令和4年度	471	764	693
4月～3月(12ヶ月)			

### 【回答】

#### ○チャレンジほうふ中小企業成長発展事業

中小企業者の多様な経営課題の解決を図るため、脱炭素やデジタル化に関する相談など、中小企業者の事業発展・持続化や創業を支援します。

予算額：2,851万円（再掲）

#### 【拡】防府市創業支援モデル事業

コネク22が中心となり、市と金融機関等が連携し、「創業準備」から「開業」そして「成長」段階までの支援をパッケージ化した「防府市創業支援モデル」を展開します。

予算額：1,210万円

#### ○小規模事業者育成支援事業

貴会議所が実施する、小規模事業者を対象とした各種セミナー等の開催を支援します。

予算額：120万円

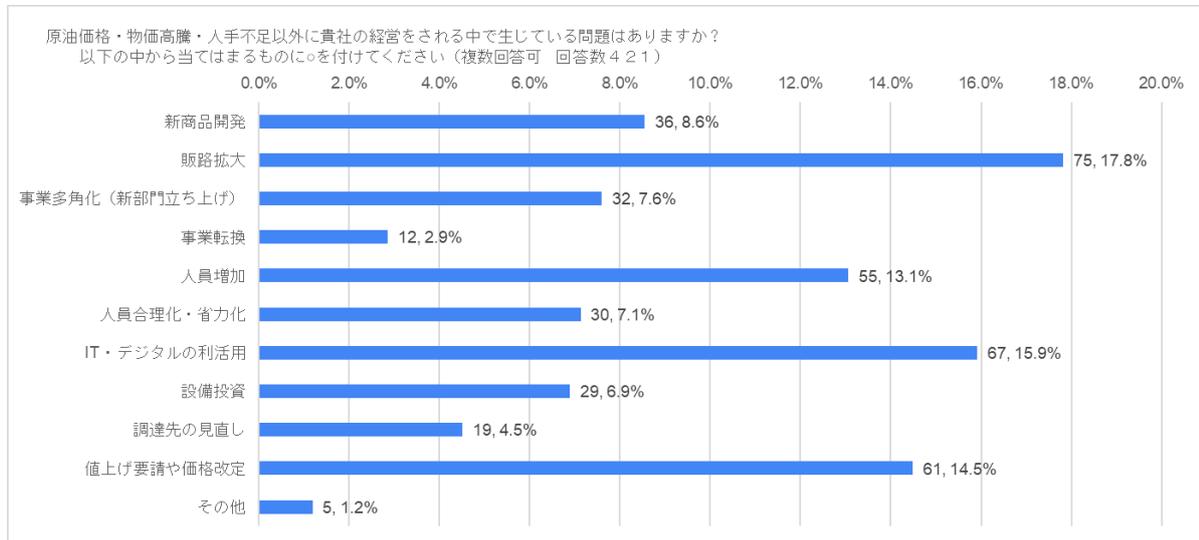
## 2.Y-BASE 防府サテライトを活用したデジタル化・DXの推進

喫緊の課題となっている人手不足への対応を図るとともに、長時間労働の是正や週休2日制の確保などによる働き方改革を推進していくためには、さらなる業務の効率化を図り生産性を向上させていくことが不可欠と言われています。また、刻々と変わる社会において、新たな顧客を創造していくには、市場調査や商品開発、広告宣伝、販路開拓、効果検証といったマーケティングプロセスでのデジタル技術の活用は重要なものとなっています。

防府市創業・交流センターに併設されたY-BASEを活用し、中小・小規模事業者のさらなるデジタル化を進めて参りたいと思いますので、一層の支援をお願いいたします。

また、デジタル化の推進には、取組の旗振り役となるデジタル人材を継続的に育成することが重要です。つきましては、デジタル人材育成に向けた従業員の教育・リスキリング費用や外部人材の確保に係る費用に対する支援を要望いたします。

- 1) デジタル化、DXに関するセミナー、個別支援に対する支援
- 2) 中小企業のDX推進の取組みに対する支援の継続実施
- 3) デジタル人材育成、リスキング費用にかかる費用への支援
- 4) 生産性向上設備導入に対する補助金の継続実施



## 【回答】

### ○チャレンジほうふ中小企業成長発展事業

中小企業者の多様な経営課題の解決を図るため、脱炭素やデジタル化に関する相談など、中小企業者の事業発展・持続化や創業を支援します。（再掲）

予算額：2,851万円

### ○中小企業DX実現支援事業

「Y-BASE」によるコンサルティングを活用し、機械設備の導入やシステム構築などによる業務の変革や販路開拓等に取り組む中小企業者等を支援します。

予算額：1,000万円

### ○人材育成支援事業

生産性の向上やデジタル化を促進するとともに、働く方のキャリア形成支援や労働条件の向上にもつなげるため、リスキング等の人材育成に要する経費を支援します。

予算額：100万円

### ○女性活躍サポート事業

働く意欲のある女性の就職につながるデジタル技術の習得を支援します。

予算額：150万円

#### **補**市内事業者等生産性向上設備導入緊急支援事業

物価高騰や人手不足に対応するため、生産性の向上につながる設備の導入に取り組む市内事業者等を支援します。

予算額：1億円

### 3. インボイス制度・電子帳簿保存法の周知と取組みへの支援

令和5年10月から導入がされましたが、請求・領収書の記載方法、記帳方法、申告などまだまだ定着するには時間がかかることが予測されることから、引き続きインボイス特別相談窓口を設置するとともに、電子帳簿保存法式の周知やセミナーの実施、個別指導への支援を要望いたします。

#### **【回答】**

##### ○チャレンジほうふ中小企業成長発展事業

中小企業の多様な経営課題の解決を図るため、脱炭素やデジタル化に関する相談など、中小企業の事業発展・持続化や創業を支援します。(再掲)

予算額：2,851万円

##### ○小規模事業者育成支援事業

貴会議所が実施する、小規模事業者を対象とした各種セミナー等の開催を支援します。(再掲)

予算額：120万円

### 4. 円滑な価格転嫁に向けた取組みへの支援

燃料費・原材料価格の高騰や人件費の上昇等によるコスト負担が増大する中、中小・小規模事業者の多くは十分な価格転嫁ができず収益確保が厳しい状況にあります。

つきましては、大企業と下請け事業者、取引先との良好な関係づくりが、共存共栄や、地域産業全体の活性化につながることから、企業間の適正な取引のため、「パートナーシップ構築宣言」の周知促進への協力をお願いします。

また、公共工事・公共調達において、エネルギー価格や原材料価格、労務費等のコスト上昇分を反映した適正な価格となるよう、契約後も状況に応じて契約内容・価格を柔軟に変更するなど取引適正化に向けた対応をお願いします。

#### **【回答】**

貴会議所と連携し、企業間の適正な取引を促進します。

公共工事等の予定価格に最新の取引価格を適正に反映するとともに、契約後の価格変動にも、適切に対応していきます。

## 5.地域産業育成を視野に入れた、市内企業への優先発注

公共工事や物品・サービスの発注に際して地場企業へ優先発注するとともに、雇用確保の観点から、中小企業等が発注に対応するための人員確保に過度の負荷がかからないよう、時期的偏りを作らず、年間を通じた安定発注となるよう配慮を要望いたします。

### 【回答】

引き続き市内業者を優先して選定していきます。

発注時期が偏ることがないように、年間を通じた発注の平準化に努めます。

## 産業人材育成に関する項目

### 【回答】

人手不足への対応や6次産業化等への取組を支援することにより、事業者の事業発展・持続化等を図ってまいります。

## 6.外国人労働者の実態把握と環境整備について

中小企業による人手不足がますます深刻化する中、市内の企業においては外国人材を採用、検討する企業が増えています。国においても特定技能に運転手を追加することを協議していることなど、さらに外国人材に活路を求める動きは加速するものと思われま。一方で、実際に外国人を雇用する企業からは、人件費や管理費において大きな負担がある他、住居や生活面においても課題は多いと聞いています。

つきましては、市内企業の外国人の雇用状況等を把握し、その対策について検討していただくよう要望します。

防府市内の <u>在留外国人</u>	令和 5 年 8 月	1,722 人
	平成 25 年 6 月	752 人 (10 年前)

### 【回答】

貴会議所や関係機関と連携して実態把握に努めます。

また、外国人材受入れ環境の充実のため、生活支援の説明会等を関係機関と連携のうえ、引き続き実施してまいります。

## 7. 運輸・物流業界の 2024 年問題への対応について

働き方関連法案により令和 6 年度から、自動車運転業務の年間時間外労働時間の上限が 960 時間に制限され（2024 年問題）ことにより運転手の労働時間の減少による輸送力不足が見込まれるとともに、業界の人手不足、運転手の高齢化が見込まれます。こうした状況は運賃の上昇による取引先への影響、引いては消費者への影響となり、回復しつつある経済にも悪影響が懸念されます。業界でも課題解決に取り組みを開始しているものの、物流は重要な社会インフラであることから、人手確保への働きかけ、業務効率化システムの導入や輸送負担の軽減につながる施策の検討を要望いたします。

### 【回答】

#### ○中小企業DX実現支援事業

「Y-BASE」によるコンサルティングを活用し、機械設備の導入やシステム構築などによる業務の変革や販路開拓等に取り組む中小企業者等を支援します。

予算額：1,000 万円（再掲）

#### 補 市内事業者等生産性向上設備導入緊急支援事業

物価高騰や人手不足に対応するため、生産性の向上につながる設備の導入に取り組む市内事業者等を支援します。

予算額：1 億円（再掲）

#### 新 中小企業人材確保支援事業

コネクト 22 が伴走し、中小企業者等が行う、人材確保のための求人サイトの利用や求人情報誌への掲載等に必要な経費を支援します。（再掲）

予算額：2,000 万円

## 8. 「農林業の知と技の拠点」を活用した 6 次産業化・農商工連携の推進

農業大学校や農業試験場、林業指導センターを統合した「農林業の知と技の拠点」が形成され研究部門と連携しながら、現場の求める即戦力人材や、優れた経営感覚を持った人材の育成、先端技術の開発に一体的に取り組まれています。

本拠店の機能をさらに発揮するためには産学公連携を一層強化し、6 次産業化や農商工連携の推進に一体的に取り組んでいくことで新たなビジネスづくりと地域経済の発展に繋がっていくことが必要です。

当所においてもふるさと名物づくり特別会議を設け、地元の農林水産物によるお土産商品や地産地消商品づくりについて検討が始まったところですが、本拠店の活用と 6 次産業化や農商工連携に取り組む事業者に対し、安定軌道に乗るまでの支援をお願い致します。

**【回答】**

**拡** 6次産業化支援事業

防府市産の農林水産物を原材料とした新商品の開発や施設整備に係る経費を支援します。

予算額：400万円

**都市基盤整備に関する項目**

**【回答】**

国、県、市で連携して、新たな道路網「防府・未来ネットワーク」の構築を進めてまいります。

**9.防府北基地東道路の整備促進について**

中関周辺には多くの工場が建ち、従業員が就労しています。近年の激甚化・頻発化する災害に鑑み、強靱で信頼性の高いネットワークの構築による安全・安心な社会の実現のために「救援する道路」が不可欠である中で、現在、下記道路の整備について計画されていることは、産業道路とのダブルネットワーク化の実現にもつながります。今後、県立総合医療センター、広域防災広場へのアクセス道路も含め、整備促進を強く要望します。



**【回答】**

○防府北基地東道路の整備促進について

北基地周辺の緊急輸送道路の確保や周辺道路の混雑緩和を図るため、新たな道路を整備します。

予算額：1億8,183万円

## 10.三田尻大橋の橋梁架替について

都市計画道路環状1号線の沖今宿から中関区間は工場地帯への輸送、港湾利用を図る上で重要なルートとなっております。現在、防府市クリーンセンター南側の道路および、国道2号へのアクセス道路の整備が進められており、新築地・中関港の一体化が図れますが、三田尻大橋が対面通行でボトルネックになっています。また、三田尻港入口交差点～三田尻大橋交差点までの距離が短いことにより、これまで以上に渋滞が発生することが予測されます。大橋が完成し30年以上経ち耐震性等も心配されていることから、三田尻港入口交差点から新築地へ4車線で直接往来が可能となる三田尻大橋の橋梁架替について関係各機関へ特に強く要望されますようお願い致します。



### 【回答】

都市計画道路環状一号線新田工区の延伸を、県に要望してまいります。

## まちづくり・観光振興に関する項目

### 【回答】

国、県、貴会議所等と連携し、魅力あるまちづくりを進めるとともに、集中的な観光需要の喚起を図ってまいります。

## 11.市街化調整区域における土地利用について

第5次総合計画による道路整備は市街化調整区域のエリアに産業用・業務用地として新たなポテンシャルを生み出すことが予測されます。よって、利用ニーズの高い地区において、効果的な土地利用が進むよう検討をお願いします。

### 【回答】

各地域の特性を踏まえ、適正かつ効率的な土地利用になるよう検討してまいります。

## 1 2.三田尻中関港3号岸壁の延伸に向けたポートセールスについて

防府テクノタウンをはじめ県央部への企業進出と国道2号の4車線化が進み、アクセスが改善することで、防府市が物流の拠点として重要になってくることが期待されます。加えて2024年問題の対策として、三田尻中関港による海上輸送への注目は一段と高まって来ており、県央立地、水深12mという大型船に対応できる港として三田尻中関港のポートセールスを行い、船舶輸送ユーザーの増加を官民連携して図って参りたいと思いますのでご協力をお願いいたします。

- 1) みなと活性化特別会議(勉強会)の継続的な開催
- 2) 三田尻中関港の船舶輸送ユーザー増加を図っていくための官民が一緒になったポートセールスの実施。
- 3) 3号岸壁延伸への国・県への働きかけ



### 【回答】

中関3号岸壁の延伸等を国、県、関係機関に対し要望してまいります。

みなと活性化特別会議での成果を活かして、官民が連携したポートセールスを展開してまいります。

## 1 3.地域の賑わい創出事業への支援

新型コロナウイルス感染症が第5類に移行されたことを受け、令和5年度の幸せますフェスタも計画通りに開催をしております。笑顔満開通りで開催した夏の幸せますフェスタ「防府おどり」には約1,200人の踊り手の参加とともに、多くの観客の笑顔に、改めてイベントはまちを元気につながることを感じました。当所といたしましても、令和6年度も引き続き春・夏・秋・冬と季節に合わせた、また、防府らしさを表現する「幸せますフェスタ」を開催し、目標であります交流人口500万人を目指してまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

一方で、物価高騰等により、事業費も大きくなっております。それぞれのフェスタ事業計画をしっかりと精査し実行していますが、賑わいの創出には新たな企画も必要となっていることから、ご理解・ご支援をお願いします。

### 【回答】

#### 拡 観光コンベンション推進事業

まちの賑わいを創出して防府市外からの来訪者を呼び込み、交流人口の拡大を図るため、誘客拡大に資するイベントの開催を支援します。また、貴会議所や防府観光コンベンション協会等と連携し、防府の誇る観光資源の磨き上げを行い、効果的な新たな観光コンテンツの開発等に取り組みます。

予算額：7,511 万円

### 14. 「メバル公園」の更なる活性化

「メバル公園」は「みなとオアシス三田尻」の認証、「道の駅」の登録を受け、「みなとまつり」「ふるさと思い出花火」などのイベントを始め、緑地整備やメバル型遊具、インクルーシブ遊具の設置により地域の交流拠点としての役割を果たしております。

「メバル公園」が県央部の交流拠点として、にぎわい空間であり続けるためには、北側緑地の整備や既存施設の活用など、継続的な取り組みが必要と考えます。

まずは、現在整備中の北側緑地の早期完成に向けて、関係機関と連携を図られながら取り組まれますよう要望します。



### 【回答】

#### ○メバル公園整備事業

潮彩市場防府の周辺一帯の魅力を高め、交流人口が増加するよう、県と一体となった整備を進めます。

予算額：2,750 万円

## 15.新たな観光需要の創出

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことに伴い、国内外の人の移動は活発化しています。観光は裾野の広い産業であることから、その再生・復活は地域経済への波及効果も大きなものとなります。防府天満宮から国分寺、毛利氏庭園、阿弥陀寺の歴史・文化を貴重な観光資源とした戦略的プロモーションの展開、デジタル技術を活用した観光ビジネスの変革を行っていく一方で、防府“ならでは”の工場や知と技の拠点での産業観光、自衛隊北基地・南基地を活用した観光・地域振興といった新たなコンテンツの開発・高付加価値化を観光コンベンション協会と連携し推進して参りますので、引き続きの支援をお願いします。

### 【回答】

#### **拡**観光コンベンション推進事業

まちの賑わいを創出して防府市外からの来訪者を呼び込み、交流人口の拡大を図るため、誘客拡大に資するイベントの開催を支援します。また、貴会議所や防府観光コンベンション協会等と連携し、防府の誇る観光資源の磨き上げを行い、効果的な新たな観光コンテンツの開発等に取り組みます。(再掲)

予算額：7,511万円

#### ○情報発信・おもてなし力強化事業

貴会議所や防府観光コンベンション協会、関係団体等と連携し、国内外へ本市の魅力を発信します。また、山口県央連携都市圏域の7市町で連携し、誘客促進や観光消費額の向上を図ります。

予算額：1,260万円

## 16.「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」による観光振興について

JR西日本の豪華寝台列車「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」の新たな立ち寄り観光地として防府市が選ばれたことは、経済波及効果とともに、地域文化の振興やまちのイメージアップにもつながるものと思っています。おもてなしはもちろんのこと、観光誘客の促進や他の観光地への波及する事業を関係団体と一緒に実施されることを要望します。

### 【回答】

#### **拡**受入環境の整備

ふるさと納税を活用し、TWILIGHT EXPRESS瑞風の立ち寄り地である毛利氏庭園周辺の受入環境を整備するとともに、1125年式年大祭に向けた防府天満宮周辺の環境整備を行います。

予算額：1億3,350万円

## 社会課題に関する項目

### 【回答】

貴会議所と連携し、カーボンニュートラルの実現に取り組む中小企業者を支援してまいります。

### 17.脱炭素化・カーボンニュートラルの実現に向けた支援

「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」の推進に向けて、市内の事業所も成長につながる分野として積極的に取り組んでいくことが重要です。好事例の公表やセミナーの開催による情報発信を積極的に行っていただくようお願いします。

また、住宅・建築物に係るCO<sub>2</sub>排出量は一般的な建物で、建設時で約2割、使用時で約8割を占めていることから、それぞれの排出量削減が欠かせません。新たに建設・増改築する建物は、今後数十年使い続けることから、現時点で十分な省エネ性能を確保する必要があります。さらに、製造業をはじめ、排出量の多い業種である小売業・サービス業・宿泊・飲食業といった業種の取り組みも欠かせません。つきましては、省エネリフォームやカーボンニュートラル促進に対する支援の継続を要望します。

### 【回答】

#### ○エコライフ住宅推進事業

住環境におけるCO<sub>2</sub>の削減や、市内経済の活性化を図るため、県産木材の使用や環境に配慮したリフォームに係る経費を助成します。(再掲)

予算額：5,000万円

#### ○チャレンジほうふ中小企業成長発展事業

中小企業者の多様な経営課題の解決を図るため、脱炭素やデジタル化に関する相談など、中小企業者の事業発展・持続化や創業を支援します。(再掲)

予算額：2,851万円

#### ○中小企業振興資金融資事業（DX・カーボンニュートラル導入資金）

予算額：1億500万円